

港区立男女平等参画センター

2027 年度 助成事業 申請書

【申請書作成にあたる注意】

- ・元々記載されている書面内容の削除・変更は禁じます。削除・変更が見られる申請書については、その申請を認めません。
(□から☑への変更、○の位置の変更、スケジュールの内容等、申請に必要な変更を除く。)
- ・記述量により元々の枠の縦幅が足りない場合は、枠の縦幅を大きくして記載してください。

説明会参加日	2026 年 9 月 日	提出日	2026 年 月 日
説明会参加者 氏名			
申請タイプ ☑を入れてください	☐ ホップ	☐ ステップ	☐ ジャンプ

1 <申請者情報>

団体の申請の場合	フリガナ							
	団体名							
	代表者	氏名:						
	設立年月日	年 月 日						
	活動内容							
	メンバー構成	合計 名 (性別の内訳:) ※申請時点						
	登録番号	団体登録されている場合は、その番号を下記に正確に記入してください。						
リーブラへの登録有無	リーブラの団体登録の状況について該当するものにチェック(レ点)を入れてください。 ☐ 登録なし ☐ 男女平等推進団体 ☐ 男女平等学習団体 ☐ 一般利用団体/個人							
個人の申請の場合	フリガナ							
	氏名							

申請者(連絡担当者)連絡先	申請者名・連絡担当者	氏名:	団体内役職: ※個人申請の場合、記載不要		
	住所	(以下は「申請者名」に記載した担当者の連絡先を記入。本事業の実施における主要な連絡先となります) 〒			
	電話 (携帯電話)				本事業において 優先される連絡先に ○を付けてください。
	FAX				
	Eメール				

過去の実績 ※必要に応じて 枠を増やしてく ださい。 なお、①に関して は全ての活動を 書く必要はあり ません。	① これまでの主な活動(※活動内容が分かるチラシ・パンフレット・URL 等があれば添付してください。)			
	実施時期	事業		実績(参加人数等)
	② リーブラ助成事業への申請・採用経験(※初めての申請の場合、記載する必要はありません。)			
	年度	助成タイプ	事業テーマ・内容	採用/不採用
				○・×
				○・×
				○・×

2 <実施企画書>

事業テーマ	企画内容のテーマに該当するものに○印をつけてください。(複数選択可)	
	1 性別、性的指向及び性自認による差別の解消	2 女性活躍推進・働き方改革に関わるもの
	3 男性に男女平等参画推進を啓発するもの	4 ワーク・ライフ・バランスの理解促進や、多様な働き方を選択できる社会づくりに関わるもの
	5 男女平等参画の視点による地域のネットワークづくりや住みやすいまちづくりに関わるもの	6 配偶者等からの暴力(ドメスティック・バイオレンス)の防止に関わるもの
	7 港区内の男女平等参画の調査・研究・分析に関わるもの	8 困難な問題を抱える女性への支援に関わるもの
	9 上記以外で港区の男女平等参画施策への貢献や進展が期待されるもの ()	
事業名称		
事業目的	① 事業を実施する目的(解決したい課題・社会背景等)	
	② 助成事業に応募した理由(ホップ/ステップ/ジャンプに応募した理由が分かるように記載)	
	③ 目的達成のために本事業により実施する具体的な内容	

期待される 効果	※本企画が港区の男女平等参画の推進にどのような効果があるのか、具体的に書いて下さい。		
事業の構成			
日 時			
会場			
講 師 (氏名・所属/肩書)			
対象・定員			
参加費	円 (使途:)		
保 育	必 要 ・ 不 要 (不要の場合その理由:)	手話通訳	必 要 ・ 不 要
実施体制			
広報の方法			

3 <事業経費計画書>

事業経費申請に際し、実施企画の収支経費を記入すること。

		経費細目	内訳	金額(税込)
予算 内訳	収入	自己資金		円
		参加費等		円
		その他の収入		円
				円
		助成金申込額(A)		円
		収入計(B)	上記収入費目の合計金額を記載してください→	円
	支出			円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
				円
		一時保育費用		円
		手話通訳費用		円
		支出計(C)	上記支出費目の合計金額を記載してください→	円

申請者は、以下の点につきすべて了解した上で、本申請書を提出しているものとします。

- ・本事業に関連する文書をすべて読み、助成事業の目的・主旨を理解しています。
- ・リーブラ以外の助成金を併せて使用して事業は実施できません。
- ・参加費の徴収は営利目的ではありません(参加費は1人/1回あたり1,000円以下とします)。

【事業経費計画書・記入上の注意点】

※収入の合計(B)と、支出の合計(C)は同額になる必要があります。

※一時保育費用、手話通訳費用については、募集要項など別紙をご参照ください。

以 上